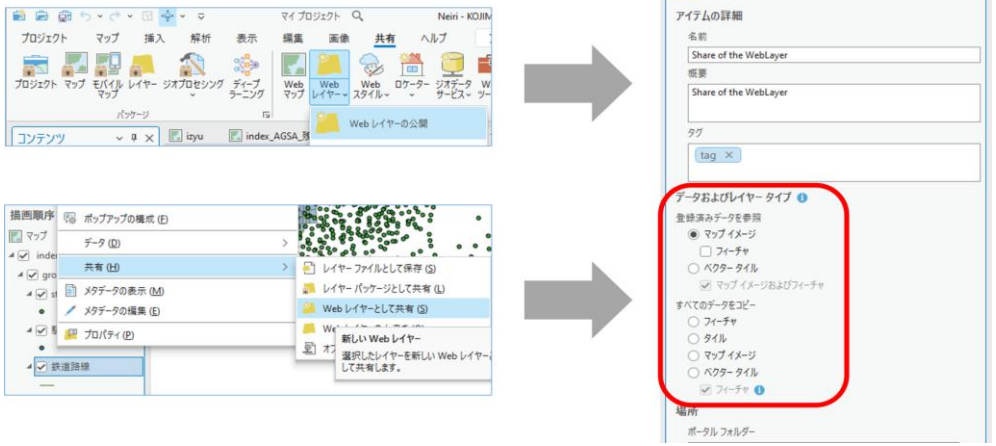
令和8年10月22日
ESRIジャパン株式会社

ArcGIS Pro から Portal ポータルサイトに公開できるレイヤー タイプとその格納先

データおよびレイヤータイプ （ツールの選択項目）（※1）	レイヤー（※2）タイプ （ツールの選択項目）	種類/名称	レイヤー タイプ（※4） （ポータルサイト上での表記）	レイヤーのアイテムの格納先	サービス（※3）の格納先	サービスのデータ格納先 （ArcGIS Server が参照している場所）
登録済データを参照 （※6）	マップイメージ ＋ フィーチャ（選択任意）	マップ イメージ レイヤー	Map Image Layer	ポータル サイトのコンテンツ C:¥arcgisportal¥content¥items	レイヤーの実態はサービス。 そのサービスを管理しているのは ArcGIS Server C:¥arcgisserver¥directories¥arcgissystem¥arcgisinput	データストア（RDBMS 等）（※8）
		フィーチャ レイヤー	Feature layer			
	ベクタータイル ＋ マップイメージおよびフィーチャ (選択必須、３点あわせて公開)	ベクター タイル レイヤー	Tile layer (ホスト)（※5）			
		マップ イメージ レイヤー	Map Image Layer			
		フィーチャ レイヤー	Feature layer			
すべてのデータをコピー （※7）	フィーチャ	ホスト フィーチャ レイヤー	Feature layer (ホスト)			ArcGIS Data Store
	タイル	ホスト タイル レイヤー	Tile layer (ホスト)（※5）			
	マップイメージ	マップ イメージ レイヤー	Map Image Layer			C:¥arcgisserver¥directories¥arcgissystem¥arcgisinput（※9）
	ベクタータイル ＋ フィーチャ（選択任意）	ベクター タイル レイヤー	Tile layer (ホスト)（※5）			ArcGIS Data Store
		ホスト フィーチャ レイヤー	Feature layer (ホスト)			

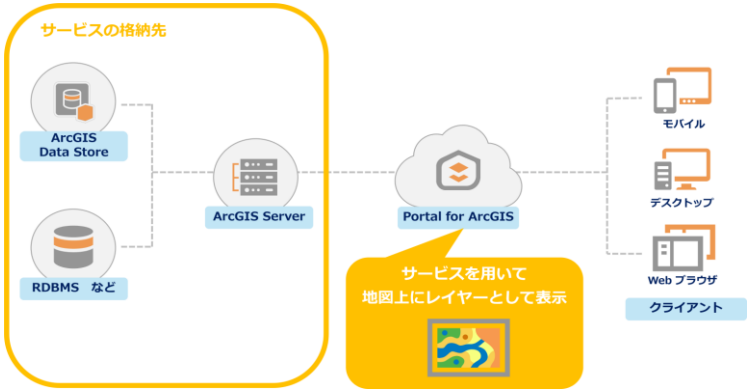
※1 データおよびレイヤータイプ



※2 レイヤー

・サービス（マップサービスやフィーチャサービス など）を、ポータル サイト上のマップやアプリで使用するために、マップやアプリに追加したもの。
・ArcGIS Server と Portal for ArcGIS の連携（フェデレート・ホスティングサーバーの登録）した、Portal for ArcGIS ポータルサイト上のマップやアプリ上で表示される「レイヤー」は、ArcGIS Server や ArcGIS Data Store、データベース（RDBMS・FGDB など）に格納されている、「サービス（レイヤーの実態）」を用いて、地図上に表示されたもの。

フェデレート サーバーの構成—Portal for ArcGIS | ArcGIS Enterprise のドキュメント
ホスティングサーバーの登録 ホスティング サーバーの構成—Portal for ArcGIS | ArcGIS Enterprise のドキュメント
RDBMS エンタープライズ ジオデータベースと ArcGIS Enterprise—ArcGIS Server | ArcGIS Enterprise のドキュメント
FGDB ファイル ジオデータベース—ArcGIS Pro | ドキュメント



※3 サービス

・ArcGIS Server のサービス。マップサービス（地図を配信する機能）やフィーチャサービス（地図を配信する機能＋編集機能）など配信する機能。

※4 レイヤー タイプ

・右図の赤枠の箇所から、レイヤータイプを確認可。



※5

・ポータルサイト上での、ベクター タイル レイヤーとホスト タイル レイヤーにおけるレイヤー タイプの表記は、両方「Tile layer（ホスト）」となるが、アイコンが異なる。

ホスト タイル レイヤー 
ベクター タイル レイヤー 

※6 [登録済データを参照] で公開した場合

・ポータルサイトへの公開後に、ArcGIS Pro 上で行ったリソースの改変が、公開したレイヤーやサービスに即座に反映される。

※7 [すべてのデータをコピー] で公開した場合

・ポータルサイトへの公開後に、ArcGIS Pro 上で行ったリソースの改変が、公開したレイヤーやサービスに反映されることが基本的におきない。

※8 RDBMS 格納先の選定

・エンタープライズ ジオデータベース
・マップ イメージ レイヤーのみ参照して公開したい場合、リソースのデータが、RDBMS 以外のファイル ジオデータベースやローカルフォルダに格納されている状態でも、ポータル サイトへ公開できる。

※9

・「ホスト」がつかない「マップ イメージ レイヤー」として公開されるので、「サービスのデータ格納先」は、ArcGIS Data Store ではない。
・「ホスト レイヤー」に属している「ホスト マップ イメージ レイヤー」を公開したい場合は、下記リンク先の手順を実施。
ホスト Web レイヤーの Web フィーチャ レイヤーからの公開—ArcGIS Pro | ドキュメント